

県会議員 奥村のり子の
読者ニュース

2016年8月14日 第228号

——奥村のり子生活相談所——
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場1-11
☎ & F A X 073-427-7121
Eメール w:jcpken@naxnet.or.jp



ウルトラ右翼もいるコワイ改造内閣
和歌山から2大臣と与党幹事長も

第3次アベ改造内閣が8月3日発足。その特徴は破たんしたアベノミクスをこまかす経済対策や戦争法の具体化、改憲の促進などを意識した布陣です。何といつても驚きは改憲タカ派の稲田朋美氏を防衛相にした事。氏はネット世界で「防衛相に抜擢された稲田朋美の『軍国主義丸出し発言集』と『祖国のために命を捧げる』」後に続く靖国に誓え」と言う表題の力作や、「日本独自の核保有を」首相に迫ったり、侵略戦争を美化するウルトラ右翼だと騒がれています。こんな人物を起用するのは「任期中の改憲」に向けたアベ首相のなりふり構わぬ暴走加速ぶりです。

アベ首相はTPP（環太平洋連携協定）批准めざし経済再生担当相は留任し、農水相には再入閣の人。経産省に世耕弘成氏（和歌山選出）を据えたのはTPP対策と言われます。さらに内閣改造の前日28兆円の経済対策を打ち上げたが大半は大型公共事業を借金頼みで進め、社会保障の削減などを押し付けます。

自民党の幹事長に二階俊博（和歌山三区）氏を据えたのは、改憲議論を進めるうえで連携が必要な公明党とパイプが太いからです。氏は改憲で「野党と時間かけて話し合う」と表明。和歌山選出のもう一人の鶴保庸介参院議員も入閣し沖繩・北方相就任で、「沖繩いじめ」を進めるのだらうと思うとゾッとします。和歌山から三人も政権の中核に入り悪政でじゃんじゃん暴走するのは全国に申し訳ないと思います。（編集室）



「ぶんだら節」に参加した奥村のり子（右）

8月6日、紀州よさこい祭りと同日開催の紀州おどり「ぶんだら節」の九条連に参加。堂々と平和憲法の旗をかかげ楽しく踊りました。

来年の国会で社会保障解体の工程表提出へ

前号に続いて自治体学校2日目の分科会の模様をお伝えします。現地分科会を含め13の分科会があり私は「社会保障解体の『工程表』と地域の運動課題」に参加しました。助言者は大阪社保協の日下部さんです。最初に助言者から「社会保障は医療・介護分野を中心に、給付削減・負担増の『改革工程表』が予定され、多くが2017年の通常国会への法案提出が狙われている」と述べました。一般病床の居住費（水光熱費）の患者負担化やかかりつけ医以外を受診した場合の定額負担化、そして高齢者の高額療養費・高額サービス費用の上限引き上げ、福祉用具・住宅改修の原則自己負担化、要介護1・2の通所介護サービス等の地域支援事業（自治体）への移行、一定水準以上の年金の支給停止などです。アベ政権は発足以来社会保障改革に熱心です。その中身は社会保障における国の役割を捨て、国民に「自助・自立」の考え方を植え付け、社会保障の産業化・市場化を一気に進めようとしています。次期衆議院選挙に向けて私たちのくらしが今どうなっているのか、しっかりと話し合い声を上げてゆかなければと思います。そのためにも地域のあちこちでくらしのお話をして行きたいと思しますのでお声をおかけ下さい。（奥村のり子）

自治体学校（続）

4選果たし頑張ります

7月の参院選挙で4度目の当選を果たす事が出来ました。おもな活動地域がそれまでの北海道、東北、北関東から近畿に変わったのは昨年の3月でした。わずか1年少しの候補者活動で、しかもうち3か月は病氣療養のために空白があったにもかかわらず、たくさんの方々に支えられ、国会に押し上げて頂きました。本当にありがたいことだと思っています。

先日、議員の懇親会のときに、北海道出身の紙智子参院議員から「活動地域が近畿に変わってどうですか？」と聞かれました。「うーん、北海道ほど雄大ではないかもしれないけれど、ふるさとだからやはり水は合いますね」と答えました。

ふるさと近畿は水が合う



当選した6議員そろって初登壇 右端が大門議員（8月1日）

は高校時代のテートスポーツで、紀伊半島は自転車で一週したことが2回あります。そして大学は神戸へ。学生演劇に熱中している頃の遊び場は元町、三ノ宮や大阪のミナミでした。近畿の各地で演説していてもどこか見慣れた風景であったり、思い出のある町だったり。なにより言葉が伝わりやすい。水が合わないわけがありません。

秋から始まる国会は、憲法改悪阻止とアベノミクス・ストップが最大の争点になってくるでしょう。これから6年間、選挙中に訴えたことを国会活動で前にすすめたいと決意しています。同時に、近畿各地の問題も取り上げ、御恩返しをしていきたいと思っています。末永くよろしくお願致します。

党参議院議員 大門みきし



レポートク Relay talk

- のり子の週刊日誌—主なもの—
- 8月12日 市駅前・吉宗像前宣伝 地域訪問
 - 13日 地域訪問
 - 14日 ブラクリドマーケット
 - 15日 終戦記念街宣、河西無料生活相談
 - 16日 17日休み
 - 18日 市駅無料生活相談所、PTA懇談会